

## ● 競技上の注意・連絡事項 ●

### 第37回全国ホープス西日本ブロック卓球大会

審判長 下内 康子

1. 本大会は、男女別の団体戦です。現行の日本卓球ルールおよび大会要項の規定を適用します。使用球は、40ミリホワイトボールです。タイムアウト制を適用します。
2. 試合方法は、各グループで予選リーグを行い、1位・2位・3位、それぞれの順位別トーナメント戦に進みます。順位別トーナメントの組合せは、プログラムに記載のとおりに行います。
3. 試合方法
  - ① チームは、クラブ単位とし、監督1名、コーチ1名、選手3~4名で構成します。
  - ② 全試合11点5ゲームズマッチの4シングルス・1ダブルス（3番にダブルス）の3点先取で勝敗を決定します。
  - ③ ABCかXYZをトスで決め、3名か4名の選手で、次のオーダー順序によって試合を行います。

3名の場合	1	2	3	4	5	4名の場合	1	2	3	4	5
ABCチーム	A	B	BC	A	C	ABCチーム	A	B	CD	A	C
XYZチーム	X	Y	XZ	Y	Z	XYZチーム	X	Y	WZ	Y	Z

4. クラブ旗などを掲示する場合、試合の支障となる場所や、白色が多いものは取り除かせていただくことがありますので、ご了承ください。
5. 選手へのアドバイスは、規定の休憩・中断時のみに認められています。ゲーム中に声による助言（ジェスチャーを含む）等は一切認められません。
6. 各チームのベンチに入れる人数は、登録者（監督1名、コーチ1名、選手3~4名）のみとします。監督・コーチは必ず役職者章を大会時、腕につけてください。各試合の、マイク放送での呼び出しと進行掲示板は、原則として使用しません。各試合の競技開始予定時刻は、プログラムの試合時間予定表に記載されています。試合の進行状況を見て5分前に試合コートに集まるようにし、前の試合が終わればすぐにコートに入ってください。ベンチは番号の小さいチームが本部席に向かって右側（東側）とします。
7. 進行の状況により、コートの変更やコート2面を使用することもありますので、あらかじめご了承ください。
8. オーダー交換は、原則として試合開始30分前とします。監督は時間厳守をお願いします。ただし、第1日目の第1試合のオーダー交換はAM10:00、2日目の第1試合のオーダー交換はAM9:10から行いますので、ご協力ください。
9. 試合球の選択は、試合コートで行います。チームの希望するメーカーが違っていれば、マッチごとにトス（拳）で決めるものとします。選択したボールが破損等で使用できなくなった場合、主審が所持するボールから同じメーカーのボールを無作為に選んで使用するものとします。
10. ゼッケンは2023年（公財）日本卓球協会指定のものを必ず着用してください。
11. ラケットは、J.T.T.A.A.のマークと商標または指定業者の略称とJ.T.T.A.A.連続マークがなければならないとなっています。また、外国製ラケットでJ.T.T.A.A.が公認していないものを使用する場合は、あらかじめ審判長の許可を受けてください。
12. ラバーには、JTТАが公認したことを示すJ.T.T.A.A.またはITTFが公認したことを示すロゴが必要とされています。
13. ユニフォームは、対戦相手と同色を避けるため、必要に応じて着替えができる準備をしてください。
14. 監督は、1チームにつき1人としてください。1人で2つのチームの監督は認められませんので、ご注意ください。
15. ラバーをラケット本体に貼る場合、揮発性有機溶剤を含んでいないものとして、JTТАが公認した接着剤のみ使用を認めます。なお、ラケット検査は、試合前に行うことがあります。
16. ラバー貼り替えについて、監督・指導者は、選手に所定の場所で張り替えるようにご指導ください。